



# 豊田市における部活動の 地域移行の現状

豊田市教育委員会 学校教育課



# 目指す姿

- ◇地域ぐるみの教育の推進
- ◇スポーツ、文化芸術活動等に親しむため、多様な選択ができる環境づくり

## 生徒

- ・ 地域とのつながり
- ・ 専門性の高い指導

## 地域

- ・ 地域の活性化
- ・ 生徒を見守る意識の高まり

## 効果

- ・ 生徒と向き合う時間の確保

## 学校

## 地域部活動指導者

- これまで部活動に携わってきた外部指導者
- 指導を希望する地域の方
- 保護者
- 地域の高校や大学、企業の方 等



◇ **学校の顧問と情報共有**

◇ **『豊田市中学校部活動ガイドライン』 遵守**

**活動場所は  
基本的に学校**

# モデル校

令和3年度～

保見中学校

『地域連携活動』  
という位置づけ

逢妻中学校

外部指導者や  
学校OB OGを  
指導者として

小原中学校

地元ソフトテニス  
クラブと連携等

竜神中学校


令和4年度～

藤岡南中学校 上郷中学校



# 竜神中学校 地域連携型部活動

～子供たちの健やかな成長のための、  
多様で持続可能な部活動の仕組づくりを目指して～



## 今後起こりうる危機を回避

**「学校での部活動が縮小・廃止」という事態**



**地域ぐるみで、スポーツや文化的活動ができる基盤が必要**

先駆けて、モデル校として、整備を始める

- ・ 仕組みづくり
- ・ 人的な配置



## 地域連携型部活動への移行によって 竜神中学校として目指すもの

- 1. 持続可能な休日の部活の運営
- 2. 多様な部活参加
- 3. 技能の向上
- 4. 「様々な人に支えられている」  
と実感できる機会づくり





## 1. 持続可能な休日の部活の運営

- 様々な方の理解と協力で、長く続けられる仕組みづくりを
  - ・ 地域・保護者への説明会
  - ・ 地域指導者会

## ➡ 2. 多様な部活参加のかたち

○平日と休日で同じ所属部活動に参加

○平日は所属部活 休日は他の活動


(例)

- 平日は陸上部 休日はスケートのクラブチーム
- 平日はサッカー部 休日はボランティア



## 3. 技能の向上

- 練習場所・練習時間の確保
- 専門性をもった指導者



4. 「様々な人に支えられている」  
と実感できる機会づくり

出会いと刺激



社会性を育成  
周りに感謝できる子に

自立

地域への愛着

# 竜神中学校 地域連携型部活動の組織について

## 組織

### 地域学校協働本部

本部長 市議会議員

区長・民生委員・保護司・PTA4役・スポーツ推進委員

校長・教頭・校務主任・部活指導員・部活主任

部活コーディネーター

### 地域部活指導者

- ・各部2名程度
- ・地域学校協働本部に認められた者

### 部活動見守り隊

- ・地域ボランティア
- ・保護者ボランティア



## 【地域指導者】

- 現在50名の地域指導者が登録
  - ・ 様々な年代の方々
- 指導者講習会
  - ・ 安全管理
  - ・ 緊急時対応
  - ・ ハラスメント教育
  - ・ 顧問との指導方針の共有



竜神中学校の  
休日の地域指導者による部活の様子



最後に



# 成果

- 専門性の高い指導が、生徒の技能の向上につながった
- 顧問と地域部活動指導者との共通理解（指導法、経営方針など）

# 課題

- 指導者確保 施設管理 等

令和5年度～

学校や地域の実状に合わせて、  
市内全中学校で、  
休日の部活動の段階的な地域  
移行を展開

